

第10回

議会報告会

町民懇談会

平成31年4月23日（火）

午後6時30分 本別町体育館1階研修室 1班

午後6時30分 栄町児童館 2班

平成31年4月24日（水）

午後6時30分 仙美里地区公民館研修室 1班

午後7時00分 美里別地区公民館第1会議室 2班

平成31年4月25日（木）

午後6時30分 世代交流館 1班

午後6時30分 勇足地区公民館講堂2 2班

平成31年4月26日（金）

希望される自治会、団体等と協議させていただきます。

班編成

班名	議 員 名
1班	高橋議長・方川議員・大住議員・黒山議員・柏崎議員・水谷議員
2班	藤田副議長・篠原議員・阿保議員・山西議員・石山議員・梅村議員

本別町議会

議会報告会次第

1. 開会挨拶
2. 進め方の説明（司会）
3. 議会報告
 - ・定数と任期及び議会の権限 1
 - 1) 平成30年1月以降の活動について
 - ・本会議 1
 - ・委員会 5
 - ・議員協議会 10
 - ・議会、委員会等の開催状況 14
 - ・議会年間会議・行事等回数 15
 - ・一般質問一覧表 16
 - 2) 議案等審議状況 19
 - 3) 平成31年度 本別町各会計当初予算 20
 - 4) 議員報酬、費用弁償 22
 - 5) 十勝管内議員等 定数及び報酬一覧 24
 - 6) 議会改革・活性化の取り組み 26
4. 意見交換
 - 1) 議会関係
 - 2) 行政（執行機関）関係
5. 閉会挨拶

■ 議 会 報 告

・定数と任期

議員の定数は、地方自治法で人口規模に応じた本町の上限定数は18名でしたが、地方自治法が改正され平成23年8月から上限定数は撤廃されました。

現在、本別町議会の議員定数は12名に定めています。

任期は4年で、平成30年8月10日から平成34年8月9日となっております。

・議会の権限

町議会では、地方自治法により多くの権限が与えられ、それに沿って議会執行、議員活動を行っています。

権 限	内 容
議決権	条例を定める・改める、予算を定める、決算の内容を審査する、重要な契約を結ぶ、その他・法律に定められている事柄を決めます
調査権、検査権	町の仕事が正しく行われているかどうかを調べたり、検査をします
選挙権	議長、副議長、選挙管理委員などを選びます
意見書提出権	国や北海道へ町民のための意見書を提出します
請願受理権	町の仕事について町民の要望（請願、陳情）を受けます
同意権	町長が任命する教育委員などに同意または不同意を行います

1) 平成30年1月以降の活動について

本 会 議

全議員が出席し、議会の最終的な意見を決定する最も重要な会議が本会議です。本会議には、3月・6月・9月（10月）・12月の年4回定期的に招集され開かれる『定例会』と、必要に応じて開かれる『臨時会』があります。

それぞれの日程は、町ホームページや議会だより、新聞折り込みチラシなどでお知らせしています。

① 定例会

平成30年 第1回定例会

／3月6日、13日（ナイター議会）、

14日、15日、23日

- ・一般質問 5名の議員から9問の質問がありました。
- ・当初予算 9件 一般会計1件、特別会計6件、企業会計2件で9会計予算総額は、115億1,593万5千円。
- ・補正予算 10件 平成29年度本別町一般会計補正予算（第14回）他

本別町しごと体験交流館（旧南保育所）改修工事

国の地方創生交付金を活用し、移住交流体験、研修宿泊施設整備のため、3,700万円で改修しました。5月から設計に入り、12月頃に工事完成、その後、備品等の整備をし、平成31年4月より供用開始されました。

- ・条例制定 2件 特別職の給料の減額支給に関する条例の制定 他
- ・条例改正 12件 職員の給与に関する条例の一部改正 他
- ・同意 1件 固定資産評価審査委員選任について同意を求める件
- ・諮問 2件 人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件 他
- ・意見書 1件 地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般職非常勤職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書

平成30年 第2回定例会

／6月5日、14日、15日

- ・一般質問 6名の議員から8問の質問がありました。
- ・専決処分の承認 1件 平成29年度本別町一般会計補正予算（第16回）
- ・補正予算 6件 平成30年度本別町一般会計補正予算（第5回）他
- ・条例改正 3件 本別町税条例等の一部改正について 他
- ・その他 9件 財産の取得 他

住民情報システム機器更新（予算8,121万6千円）

現在使用している住民情報システムは導入から7年が経過しているため、機器更新を行ないます。（住民情報システムとは、住民記録、住民税等の税処理、住宅使用料等、住民の身近なサービスに直結するシステムです。）

- ・意見書 4件
 - ・北海道主要農作物種子条例の制定に関する要望意見書
 - ・教職員の超勤、多忙化解消、「30人以下学級」の実現、義務教育費国庫負担制度堅持、負担率1/2への復元、「子どもの貧困」解消など教育予算確保、拡充と就学保障に向けた意見書
 - ・「これからの高校づくりに関する指針」を見直し、機械的な高校統廃合を行なわないことを求める意見書
 - ・地方財政の充実・強化を求める意見書

平成30年 第3回定例会 / 9月11日、19日、20日、21日

- ・一般質問 7名の議員から14問の質問がありました。
- ・補正予算 7件 平成30年度本別町一般会計補正予算（第10回）他
- ・同意 1件 教育委員会委員任命について同意を求める件
- ・条例改正 2件 本別町立へき地保育所条例の一部改正 他
- ・その他 1件 町道中央橋通り中央橋橋梁補修工事請負契約
- ・意見書 5件
 - ・過疎地域における農業、商業、工業、林業者、地域医療機関が自家発電機を備え、大規模停電時に地域のライフラインとなり得るための経済支援を求める意見書
 - ・核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書
 - ・日欧EPAの慎重な審議を求める意見書
 - ・地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般職非常勤職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書
 - ・林業、木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

平成30年 第4回定例会 / 12月4日、12日、13日

- ・一般質問 5名の議員から8問の質問がありました。
- ・決算 9件 一般会計1件、特別会計6件、企業会計2件で平成29年度9会計の決算総額は107億6,200万円。

- ・補正予算 9件 平成30年度本別町一般会計補正予算（第12回）他
- ・条例改正 1件 職員の給与に関する条例の一部改正
- ・同意 3件 本別町公平委員選任について同意を求める件 他
- ・その他 2件 町道の路線廃止 他
- ・意見書 1件 ・JR根室線の早期災害復旧と路線維持を求める意見書

平成31年 第1回定例会 / 3月5日、12日（ナイター議会）、
13日、14日、22日

- ・一般質問 7名の議員から12問の質問がありました。
- ・当初予算 9件 一般会計1件、特別会計6件、企業会計2件で9会計
予算総額は、117億6,744万円。
- ・補正予算 10件 平成30年度本別町一般会計補正予算（第15回）他
- ・条例制定 1件 本別町医療職員養成修学資金貸付条例の制定
- ・条例改正 4件 常勤特別職の給与及び旅費に関する条例の
一部改正 他

②臨時会

平成30年 第1回臨時会 / 1月30日

- ・補正予算 4件 平成29年度本別町一般会計補正予算（第13回）他
- ・条例改正 1件 使用料条例の一部改正

平成30年 第2回臨時会 / 4月25日

- ・補正予算 1件 平成30年度本別町一般会計補正予算（第1回）
- ・条例改正 2件 税条例の一部改正 他
- ・同意 2件 教育委員会教育長任命について同意を求める件 他
：佐々木基裕氏を選任
- ・その他 1件 財産の取得について

平成30年 第3回臨時会 /8月10日

- ・専決処分の承認 1件 平成30年度本別町一般会計補正予算（第6回）
- ・補正予算 3件 平成30年度本別町一般会計補正予算（第8回）他
- ・修正案 1件 平成30年度本別町一般会計補正予算（第8回）
- ・同意 1件 監査委員の選任について同意を求める件

平成30年 第4回臨時会 /8月17日

- ・同意 1件 監査委員の選任について同意を求める件

平成31年 第1回臨時会 /1月30日

- ・補正予算 2件 平成30年度本別町一般会計補正予算（第14回）
- ・条例制定 1件 本別町しごと体験交流館条例の制定

本別町しごと体験交流館（旧南保育所）の設置に伴い、施設の設置及び管理等に関する条例を制定しました。

- ・条例改正 2件 使用料条例の一部改正 他
- ・その他 1件 北海道市町村総合事務組合規約の制定並びに廃止について

委員会
(平成30年中の取り組み)

町議会が、限られた期間で多くの議案などを審議するには、本会議だけでは十分でないため、本会議の議決前に専門的に詳しく事前審査したり、調査・研究を行う委員会を設置しています。

議会運営委員会、総務常任委員会、産業厚生常任委員会、広報広聴常任委員会

上記委員会とは別に、臨時的なもの、重要な案件などを特別に審査したり、調査・研究するために設置される「特別委員会」があります。

平成30年中は「予算審査特別委員会」、「決算審査特別委員会」を設置し、審査・調査を行いました。

① 議会運営委員会

議会の運営を調整したり、議会の改革・活性化について取り組む委員会です。

1. 委員会開催日

1月30日、2月8日、3月2日、3月9日、3月13日、3月29日、
4月6日、4月18日、5月18日、5月24日、5月28日、6月1日、
6月8日、6月18日、6月28日、8月17日、9月7日、9月14日、
10月12日、11月6日、11月30日、12月7日、12月12日

計23回

② 総務常任委員会

町の財政、住民生活、教育等に関する案件を審査・調査します。

1. 委員会開催日

1月26日、6月5日、8月17日、8月27日、9月7日、9月11日、
10月18日、12月4日、12月12日

計9回

2. 所管事務調査

I. 財政及び税務に関すること（調査日／1月26日）

▼財政評価と基金等の現状について

平成24年から28年までの決算を見ると、地方交付税は歳入の約44%を占めており、5年間で2億4千万円の減額となっています。平成28年度の基金残高は約35億円、地方債（借金）は67億5千万円となっています。

まとめ： 地方交付税が年々減少する中、地方が自立していくことは大変難しいですが、職員のアイデアや町民の皆さんの意見を取り入れることが行政執行上必要です。

II. 行政組織及び職員に関すること（調査日／10月18日）

▼職員の配置状況について

本別町の組織体制は、地方自治法及び地方公営企業法（病院、水道）で定められており、これを基に町条例で組織体制が定められて

います。職員構成は、正職員225人、準職員28人、嘱託職員25人、臨時職員52人、パート職員100人、代替職員17人となっています。

まとめ： 残業の多い課や、年齢の高い職場もあり、適正な職員の配置、異動が必要だと思われます。

③ 産業厚生常任委員会

農業、商工業、道路、福祉等に関する案件を審査・調査します。

1. 委員会開催日

1月24日、6月5日、8月17日、9月7日、10月17日、
12月4日、12月12日 計7回

2. 所管事務調査

I. 児童福祉に関すること（調査日／1月24日）

▼児童発達支援センターの運営状況と取り組み内容について

総合ケアセンター、健康管理センター、児童発達支援センターが横断的チーム（コアチーム）をつくり、総合相談窓口体制の整備を推進しています。発達に心配のある児童の相談を児童発達支援センターで対応し、相談件数は年々増加しています。

まとめ： 発達障がいに対する「気づく」「配慮する」「相談する」など、基本を大切にしていると思います。今後の充実を図るため、専門職の配備など課題の克服が必要と思います。

II. 土地改良に関すること（調査日／10月17日）

▼農地基盤整備の進捗状況と今後の計画について

本町の暗渠排水は、昭和32年から平成29年まで町内7,900haを施工しています。今後は、本町を美里別川を境に勇足・本別側と仙美里側に分けて事業を計画しており、平成31年から平成41年まで暗渠排水1,060haを総事業費約41億5千万円で実施する計画です。

まとめ： 本町の基幹産業である農業の根幹となる基盤整備事業は、国や北海道に強く働きかけ、早期に基盤整備事業を推進することが大切です。

Ⅲ. 老人福祉に関すること (調査日/10月17日)

▼独居老人支援の現状について

本町の65歳以上の高齢者数は2,885人で高齢化率は40.6%と高い比率です。また独居高齢者は603世帯で全世帯の16.4%となっています。

町内それぞれの自治会では、独居老人高齢者の現況を把握する努力がされており、災害時に備えた連絡体制やネットワーク台帳整備などの取り組みを行なっています。

まとめ： 本別町の福祉サービスは、それなりの施策を展開していますが、福祉でまちづくりをすすめている本町としては、高齢者対策や人口減少対策を柔軟に対応してこそ、福祉を基本としたまちづくりになるものと考えます。

④ 広報広聴常任委員会

議会及び町の広報広聴、各種統計などの案件を審査・調査します。また、平成9年より毎年4回の「議会だより」を発行しており、本年で88号になりました。

1. 委員会開催日

議会だより84号	1月15日・22日	
議会だより85号	3月15日・30日、4月13日・20日	
議会だより86号	6月15日・28日、7月12日・23日	
議会だより87号	9月20日、10月12日・25日、11月2日	
議会だより88号	12月12日・26日	
農協青年部との懇談会	2月 5日	
一般質問追跡調査コーナーについて	5月18日	
議会広報広聴研修会について	8月10日	計19回

2. 広報研修

全道議員広報研修会 8月21日～22日 札幌市

3. 農協青年部との懇談会（開催日／2月5日）

農協青年部役員の皆さんと、活動内容や今後の課題について懇談を行いました。食育事業や新規作物の栽培など様々なことに取り組んでおり、人手不足に対する施策を充実させて欲しいといった意見も出されました。

⑤ 平成30年度各会計予算審査特別委員会

平成30年3月19日・20日・22日

- ・ 平成30年度一般会計ほか6特別会計、2企業会計の予算（案）、総額115億1,593万5千円で原案どおり可決しました。

⑥ 平成29年度各会計決算審査特別委員会

平成30年9月28日、10月1日・2日

- ・ 平成29年度一般会計ほか6特別会計、2企業会計の決算、総額107億6,200万円の決算を認定しました。

議員協議会
(平成30年中の取り組み)

議会の行事・運営の全体的活動について協議する場です。

開催日	協 議 事 項
1月30日	①池北三町行政事務組合の在り方について ②本別町議会広報編集基本方針の改正について ③平成30年度議会報告・町民懇談会日程等について ④ナイター議会の実施について ⑤議会基本条例検証作業の実施について ⑥広報広聴常任委員の人選について
2月16日	①議会報告・町民懇談会の日程等について ②議会基本条例の検証について
3月 5日	①公判に関わるその後の経過について ②本別町住宅政策推進計画の見通しについて ③第1次障がい福祉総合計画及び第7期銀河福祉タウン計画について ④国民健康保険制度の広域化について ⑤ナイター議会の取り組み要領について ⑥平成29年度議会費補正予算について ⑦平成30年度各会計予算の概要と主要事業 ⑧平成30年度議会費当初予算について
3月13日	①地方創生拠点整備交付金事業について ②中小企業者の設備投資に係る新たな固定資産税特例制度について ③議会基本条例検証チェックシートの確認
4月 6日	①本別町元職員の公判等について ②議会報告、町民懇談会の取り扱いについて ③ナイター議会傍聴者アンケート結果について
4月25日	①町民懇談会の意見に対する取り扱いについて
5月18日	①町民懇談会に関する事項 ②服装の軽装化(クールビズ)の取り扱いについて
5月28日	①消防団員の処分について
6月 5日	①元職員の町税不適切処理に係る調査の状況について ②選挙人名簿の登録・抹消に係る被登録資格の確認等の取り扱いについて ③平成30年度議会費補正予算について ④全道議長会議員研修会の日程について
6月11日	①池北三町行政事務組合の解散等について ②北海道町村議会議長会表彰の伝達式について
6月21日	①町民懇談会の意見・要望等の検討内容について

7月 4日	①議会基本条例の検証、最終確認について ②議員会費の精算について
8月14日	①議選監査委員について
8月17日	①家庭ごみの分別と収集体制について
9月 7日	①北海道胆振東部地震に伴う停電への対応（中間報告）について ②公立高等学校配置計画等について ③国保病院地域連携室の設置について
9月11日	①北海道胆振東部地震に伴う停電への対応について ②元職員の業務上横領に伴う本別町被害額と北海道支払額について ③平成30年度議会費補正予算について ④平成29年度議会費決算状況について ⑤平成29年度本別町各会計決算資料（別紙添付資料）について
9月25日	①環境省補助金を活用した公共施設のLED化・ボイラー等の改修について
10月 2日	①元職員の裁判結果について
11月 6日	①人事院勧告内容と本町議会の対応について
12月 4日	①ごみの分別と収集体制についてのこれまでの経過と今後の日程について ②一般質問の取り扱いについて
12月12日	①マイレージポイント一覧の取り扱いについて

計21回

第9回 町民懇談会
(平成30年)

開催日	会場	参加人数
4月18日	新町集会場	18人
	健康管理センター	12人
4月19日	ふれあい交流館	21人
	美里別地区公民館	10人
4月20日	仙美里地区公民館	8人
	勇足地区公民館	4人
合 計		73人

そ の 他
(平成30年中の取り組み)

■ ボランティア活動

行事名	開催日
冬あかり事業協力（キャンドル作り等）	1月26日～2月3日
老人ホーム車いす清掃 [全12名]	11月26日

■ 議員研修等

研修等	開催日	場所
十勝林活議連協議会役員会	4月26日	帯広市
十勝林活議連協議会総会	5月30日	帯広市
本別町林活議連役員会	6月 5日	本別町
本別町林活議連総会	6月14日	本別町
道町村議会議長会議員研修会	7月 3日	札幌市
本別町林活議連臨時総会	8月17日	本別町
本別町林活議連役員会	9月11日	本別町
十勝林活議連協議会合同研修会	10月16日	白糠町
十勝町村議会議長会議員研修会	11月 6日	芽室町

他、予算・決算勉強会など

■ 議長の動静（主なもの）

研 修 等	開 催 日	場 所
十勝町村議会議長会定例会	2月23日	帯広市
一部事務組合議会定例会	2月28日	帯広市
帯広市本別会	3月24日	帯広市
十勝町村議会議長会定例会	4月27日	帯広市
一部事務組合議会臨時会	5月21日	帯広市
十勝圏活性化推進期成会総会	6月 6日	帯広市
道町村議会議長会定期総会	6月12日 ～13日	札幌市
札幌本別会	6月24日 ～25日	札幌市
清流会総会	6月29日 ～7月1日	東京都
北海道横断自動車道北見地区早期建設促進期成会 夏季要望	7月25日 ～26日	札幌市、東京都
一部事務組合議会臨時会	7月30日	帯広市
十勝町村議会議長会研修	8月23日	大樹町
陸別町開町百年記念式典	9月23日	陸別町
北海道横断自動車道北見地区早期建設促進期成会 中央要望	11月14日 ～15日	東京都
町村議会議長全国大会	11月20日 ～21日	東京都
一部事務組合議会定例会	11月30日	帯広市

議会・委員会等の開催状況

(1) 本会議

区分		会期日数			参考	一般傍聴者	
		本会議 日数	その他の 休会日数	計	本会議日の 他会議延日数		
定例会	1回	3月	5日	13日	18日	3日	42人
	2回	6月	3日	8日	11日	4日	7人
	3回	9月	4日	7日	11日	3日	74人
	4回	12月	3日	6日	9日	7日	26人
	計			15日	34日	49日	17日
臨時会（4回）			4日		4日	7日	24人
年間計（8回）			19日	34日	53日	24日	173人

(2) 常任委員会（総務、産業厚生、広報広聴）

開催延日数				計	傍聴者
付託事件審査		所管事務調査			
会期中	閉会中	会期中	閉会中	35日	6人
		14日	21日		

(3) 議会運営委員会

開催延日数				計	傍聴者
付託事件審査		所掌事務調査			
会期中	閉会中	会期中	閉会中	23日	0人
		8日	15日		

(4) 特別委員会（予算・決算）

開催延日数				計	傍聴者
予算付託事件審査		決算付託事件審査			
会期中	閉会中	会期中	閉会中	6日	6人
3日			3日		

(5) 議員協議会、町民懇談会

開催延日数				計	傍聴者
議員協議会		町民懇談会			
会期中	閉会中	会期中	閉会中	27日	73人
9日	12日		6日		

(6) 会議日数計

開催延日数				計	傍聴者
本会議	会期中	閉会中			
19日	34日	57日		110日	258人

議会年間会議・行事等回数

氏名	会議			行事等		合計		会議名	回数
	開催数	出席回数	出席日数	出席回数	出席日数	出席回数	出席日数		
高橋利勝	110	88	65	62	40	150	105	定例会	15
藤田直美		82	57	43	33	125	90	臨時会	4
方川一郎		79	58	76	61	155	119	議員協議会	21
阿保静夫		98	68	議員	議員	128	90	町民懇談会	6
黒山久男		58	42	平均	平均	88	64	議会運営委員会	23
山西二三夫		87	59	30	22	117	81	総務常任委員会	9
大住啓一		91	65			121	87	産業厚生常任委員会	7
篠原義彦		64	45			94	67	広報広聴常任委員会	19
石山憲司	47	26	18	議員	議員	41	29	予算審査特別委員会	3
梅村智秀		33	20	平均	平均	48	31	決算審査特別委員会	3
柏崎秀行		34	21	15	11	49	32		
水谷令子		28	18			43	29		
計	110	768	536	—	—	1,159	824		
平均	—	69.8	48.7	—	—	105.4	74.9		

定例会	15
臨時会	4
議員協議会	21
町民懇談会	6
議会運営委員会	23
総務常任委員会	9
産業厚生常任委員会	7
広報広聴常任委員会	19
予算審査特別委員会	3
決算審査特別委員会	3
計	110

※石山議員、梅村議員、柏崎議員、水谷議員については8月10日からカウント

※方川議員については8月9日まで議長のため別枠でカウント

一般質問 一覧表

平成30年3月 第1回定例会

順	議員名	質 問 事 項
1	高橋利勝	市街地付近における鹿対策について
		使用していない公共施設の活用について
2	大住啓一	職員の定数と人事管理の考え方は
		一連の不祥事の対処と今後の考え方は
3	篠原義彦	農業の振興と農福連携について
4	小笠原良美	先送りをする地域密着型特別養護老人ホームの建設について
5	阿保静夫	都市計画区域内の用途地域指定について
		共同合葬墓の必要性は
		住宅リフォーム助成制度の再スタート、波及効果は

平成30年6月 第2回定例会

順	議員名	質 問 事 項
1	高橋利勝	本別高校の存続について
		通学路（歩道）の補修、整備について
2	大住啓一	難病に対する考え方について
3	矢部隆之	生産年齢人口の減少に対応するために
4	藤田直美	公共施設等へのWi-Fi（公衆無線LAN）設置について
5	阿保静夫	ペット可の住宅で人口対策に
		介護人材に外国人スタッフ活用は
6	小笠原良美	まちづくりは人づくり、をかかげてきた成果について

平成30年9月 第3回定例会

順	議員名	質問事項
1	大住啓一	公衆浴場の営業終了後の対応と今後について
		利用していない公共施設や遊休町有地の考え方は
2	梅村智秀	早くやってよ町道補修
		農大生から町内での新規就農者を
		これでいいのか防災体制、町民7116名の「暮らし」と「いのち」は守れない
		町長室を移動し信頼回復と安心を
3	水谷令子	これからの子ども未来課と教育委員会の連携について
4	阿保静夫	ふるさと納税、活用明示でより身近に
		本別高校支援のネットワークづくりを
		天候不順と停電、農業支援は
5	柏崎秀行	起業家等支援事業について
6	石山憲司	防犯カメラ設置について
7	藤田直美	本別町の防災・安全対策の再点検を
		中学生・高校生におけるピロリ菌検査の実施を

平成30年12月 第4回定例会

順	議員名	質問事項
1	大住啓一	新年度（平成31年度）予算の編成について
		元町職員による汚職事件について
2	柏崎秀行	地方創生観光 DMO 地域づくり連携事業について
3	水谷令子	本別町役場職員の研修について
4	阿保静夫	シーニックバイウェイと結んだ交流人口の増を
		空き家対策を定住・移住につなげるには
5	梅村智秀	なぜ？職員は禁止、でも町長だけは「出張時マイル加算」
		「ソト」からの目をフル活用「地域おこし協力隊」

平成31年3月 第1回定例会

順	議員名	質 問 事 項
1	柏 崎 秀 行	長期休暇の行政サービスと今後について
		防災の拠点、役場庁舎の今後の方向性について
2	篠 原 義 彦	バイオガス発電プラントの早期建設について
		本町の労働力確保について
3	大 住 啓 一	高齢者就労センターの閉所について
		町税未納被害（新たな事案）の状況と対応は
4	阿 保 静 夫	国保世帯の子どもに係る均等割の軽減を
		なくしたい孤立死、その取り組みは
5	水 谷 令 子	「義経の里本別公園」について
6	梅 村 智 秀	もはや待ったなしの町立病院運営とどうする地域医療
		また出た町税未納事件！不納欠損処理の闇どれだけ
7	藤 田 直 美	延長保育について

2) 議案等審議状況 (平成30年中)

(1) 付議事件数等

(単位：件)

◆審議方法

提出者別・種類別			定例会	臨時会	計	本会議 即決	委員会付託		報告
							常任	特別	
町 長 提 出	種 類	条 例	21	3	24	24			
		予 算	41	8	49	40		9	
		決 算	9		9			9	
		そ の 他 事 件	23	5	28	24			4
		専決処分(法179)	1	1	2	2			
		専決処分(法180)	9	1	10	-	-	-	10
		計 A	104	18	122	90		18	14
	結 果	原案可決	91	16	107				
		修正可決							
		否決		1	1				
		審議未了							
		報告済み	13	1	14				
翌年へ継続									
計 (A)	104	18	122						
議 員 提 出	種 類	条 例							
		予 算		1	1	1			
		意 見 書	11		11	11			
		決 議							
		規則/その他							
		計 B	11	1	12	12			
	結 果	原案可決	11		11				
		修正可決							
		趣旨採択							
		否決		1	1				
		決議							
		審議未了							
翌年へ継続									
計 (B)	11	1	12						
年間延件数(A+B)			115	19	134				

(2) 前年からの継続審議

(単位：件)

提出者別・種類別			委員会付託	計	本会議 即決	委員会付託	
						常任	特別
議 員	種類	意 見 書					
	結果	撤 回					

3) 平成31年度 本別町各会計当初予算

(1) 一般会計

(単位：千円)

歳入 款別	平成31年度 当初予算額	歳出 款別	平成31年度 当初予算額
1. 町税	926,867	1. 議会費	78,326
2. 地方譲与税	138,223	2. 総務費	1,132,207
3. 利子割交付金	1,622	3. 民生費	1,335,993
4. 配当割交付金	2,468	4. 衛生費	925,482
5. 株式等譲渡所得割交付金	2,227	5. 労働費	14,065
6. 地方消費税交付金	150,231	6. 農林水産業費	522,197
7. 自動車取得税交付金	16,245	7. 商工費	271,532
8. 環境性能割交付金	11,485	8. 土木費	1,100,713
9. 地方特例交付金	2,557	9. 消防費	292,883
10. 地方交付税	2,772,158	10. 教育費	576,432
11. 交通安全対策特別交付金	1,000	11. 災害復旧費	6,331
12. 分担金及び負担金	20,644	12. 公債費	670,082
13. 使用料及び手数料	130,397	13. 諸支出金費	1
14. 国庫支出金	619,597	14. 予備費	5,000
15. 道支出金	373,355		
16. 財産収入	39,721		
17. 寄付金	60,003		
18. 繰入金	597,603		
19. 繰越金	35,000		
20. 諸収入	241,052		
21. 町債	788,789		
合 計	6,931,244	合 計	6,931,244

(2) 特別会計

(単位：千円)

区 分	平成31年度 当初予算額	区 分	平成31年度 当初予算額
国民健康保険特別会計	1,164,405	介護サービス事業特別会計	293,257
後期高齢者医療特別会計	132,818	簡易水道特別会計	121,361
介護保険事業特別会計	981,844	公共下水道特別会計	507,987
合 計			3,201,672

(3) 企業会計

(単位：千円)

区 分			平成31年度 当初予算額	区 分		平成31年度 当初予算額
水道事業 会計	収益的	収入	152,859	資本的	収入	57,387
	収支	支出	152,859		収支	支出
国民健康保険病 院事業会計	収益的	収入	1,089,283	資本的	収入	62,319
	収支	支出	1,259,254		収支	支出

(4) 平成31年度議会費予算

(単位 千円)

予 算 額	区 分		説 明
	節	金 額	
78,326	1. 報 酬	29,376	議員報酬(12人)
	2. 給 料	10,800	一般職給(3人)
	3. 職員手当等	17,167	議員手当 10,282 職員諸手当 6,885
内訳	4. 共済費	13,751	共済組合等納付金
議員人件費			議員 10,359 一般職 3,392
50,017			
職員人件費	7. 賃 金	1,820	臨時賃金(1人)
21,077	9. 旅 費	1,951	費用弁償 1,118 普通旅費 145 特別旅費 688
議会事業費	10. 交際費	230	議長交際費
7,232	11. 需用費	1,460	消耗品費 427 食糧費 75 印刷製本費 958 通信運搬費 168 広告料 17 手数料 63
	12. 役務費	248	
	13. 委託料	589	会議録調製業務委託
	14. 使用料及び賃借料	521	バス等借上料
	19. 負担金補助及び交付金	413	負担金(十勝町村議長会)

4) 議員報酬、費用弁償

(1) 議員報酬及び特別職給与

区 分	月 額 (円)	適用年月日
議長	292,000	平成17年4月1日
副議長	230,000	//
常任委員長	204,000	//
議員	185,000	//
議運委員長	204,000	//
町長	747,000	平成17年4月1日
副町長	616,000	//
教育長	562,000	//
監査委員(識見)	98,000	平成17年4月1日
監査委員(議選)	52,000	//

(2) 議会議員の期末手当 支給率の推移

適用年月日	6月	12月	合 計
平成3年12月1日	250/100	295/100	545/100
}			
平成21年 6月1日	190/100	230/100	420/100
平成21年12月1日	190/100	225/100	415/100
平成22年12月1日	195/100	200/100	395/100
平成23年 4月1日	190/100	205/100	395/100
平成26年12月1日	190/100	220/100	410/100
平成27年12月1日	202.5/100	217.5/100	420/100
平成31年 4月1日	210/100	210/100	420/100

(3) 議会議員の期末手当加算 (平成14年12月1日から凍結)

第5条第2項 期末手当の額は、議員報酬の月額及び議員報酬の月額に100分の15を乗じて得た額の合計額に100分の210を乗じた額とする。

附 則 4 当分の間、第5条第2項中「及び議員報酬の月額に100分の15を乗じて得た額の合計額」の規定については適用しない。

(4) 議員の費用弁償 (平成17年4月1日適用)

(単位：円)

区分	車賃	日 当		宿 泊 料			食卓料	夏期割増料
		甲地方	乙地方	甲地方	乙地方	町内		
金額	1 kmにつき 30 円 道内市 1,200 円 道外 2,400 円	2,200	2,200	12,500	9,800	6,000	2,200	500

用語解説

甲・乙地方とは・・・ 東京都、政令指定都市（札幌市を除く）をいい、乙地方とは、その他の地域をいいます。

食卓料とは・・・ 船賃または航空賃の中に、食事料が含まれていない場合は別に食事代を必要とするので、その費用に充てるため食事料を支給するものです。

夏期割増料とは・・・ 5月1日から10月31日までの期間で宿泊をした場合、宿泊料に500円を加算するものです。

5) 十勝管内議員等 定数及び報酬一覧

人口 区分	町村名	人口 31年 1月末現在	議員定数(人)		議員報酬 (議員一人当たりの報酬)						町村長(月額)	
			旧 上限数	現 定数	月額報酬	順位	期末手当 6・12月	特別加算支 給率	年間報酬額	順位	月額	順位
A	陸 別 町	2,386	14	8	175,000 円	13	3.85 カ月	- %	2,773,750 円	15	680,000 円	17
	更 別 村	3,173	14	8	162,000 円	17	4.40 カ月	- %	2,656,800 円	18	690,000 円	14
	豊 頃 町	3,193	14	9	185,000 円	7	4.40 カ月	15 %	3,061,750 円	7	720,000 円	11
	中札内村	3,864	14	8	161,000 円	18	4.40 カ月	15 %	2,664,550 円	17	682,000 円	16
	浦 幌 町	4,748	18	11	175,000 円	13	4.40 カ月	- %	2,870,000 円	13	700,000 円	12
	上士幌町	4,990	18	11	165,000 円	16	4.40 カ月	15 %	2,730,750 円	16	740,000 円	8
B	鹿 追 町	5,432	18	11	183,000 円	11	4.40 カ月	15 %	3,028,650 円	9	750,000 円	5
	大 樹 町	5,615	18	12	175,000 円	13	4.40 カ月	- %	2,870,000 円	13	684,000 円	15
	士 幌 町	6,155	18	12	195,000 円	4	4.40 カ月	- %	3,198,000 円	4	750,000 円	5
	新 得 町	6,204	18	12	188,000 円	5	4.40 カ月	15 %	3,111,400 円	5	766,000 円	4
	池 田 町	6,728	18	12	185,000 円	7	4.40 カ月	- %	3,034,000 円	8	732,000 円	10
	広 尾 町	6,880	18	13	185,000 円	7	4.30 カ月	- %	3,015,500 円	10	667,000 円	18
	足 寄 町	6,911	18	13	188,000 円	5	4.40 カ月	- %	3,083,200 円	6	740,000 円	8
	本 別 町	7,069	18	12	185,000 円	7	4.20 カ月	- %	2,997,000 円	12	747,000 円	7
	清 水 町	9,478	18	13	183,000 円	11	4.45 カ月	- %	3,010,350 円	11	700,000 円	12
D	芽 室 町	18,634	22	16	204,000 円	3	4.10 カ月	- %	3,284,400 円	3	772,000 円	3
E	幕 別 町	26,811	26	20	212,000 円	2	4.40 カ月	- %	3,476,800 円	2	830,000 円	2
	音 更 町	44,564	26	20	235,000 円	1	4.40 カ月	- %	3,854,000 円	1	859,000 円	1

※人口は各町村ホームページから、その他の項目は町村議会実態調査集計表(平成30年7月現在)を使用しています。

区分	人口 29年 1月末現在	議員定数(人)		議員報酬 (議員一人当たりの報酬)			町村長(月額)	
		旧 上限数	現定数	月額報酬	期末手当 6・12月	特別加算支 給率		年間報酬額
十勝管内平均	9,602	18.2	12.3	185,611 円	18町村 4.34 力月	5町 15 %	3,040,050 円	733,833 円
人口区分 B 十勝9町平均	6,719	18.0	12.2	185,222 円	9町村 4.37 力月	2町 15 %	3,038,678 円	726,222 円
人口区分 B 全道42町平均	-	18.0	11.6	182,417 円	42町村 4.20 力月	15町村 15.00 %	- 円	735,636 円
全道 144町村平均	-	17.0	11	179,557 円	- 4.33 力月	63町村 14 %	- 円	724,663 円

■全国927町村の平均報酬月額「214,533円」で、北海道(町村平均額179,557円)は、47都道府県中44位です。

※人口は各町村のホームページの公開情報を利用しています。

※人口区分

平成30年7月1日現在住民基本台帳に基づき、下記のとおり区分されます。

区分	住民基本台帳	人口
A	～	4,999人
B	5,000人	9,999人
C	10,000人	14,999人
D	15,000人	19,999人
E	20,000人	

6) 本別町議会改革・活性化の取り組み

平成31年4月4日

区分	検討項目	取り組み内容	取り組み年度
① 議会の運営	議会基本条例、議会運営基準、会議規則等の検証	・政策形成サイクル、計画・実行・検証・改善を取り入れ、条例・規則等の再検証を行います。	30年度～
	正・副議長選挙の立候補制の導入	・真の開かれた議会運営を目指す一環として正・副議長選挙の立候補制度導入を検討します	32年度
	反問権の導入	・議員の質問に対して、論点・争点を明確にするため導入しました。	28年度～
	自由討議の推進	・審議における議員間の自由な討議を実施します。当面は、委員会、議員協議会で取り組んでいきます。	28年度～
	一般質問一問一答細目方式導入の推進	・一般質問の一問一答方式について、わかりやすい方式とするよう細目選択制導入を進めます。	31年度
② 町民に開かれた議会	議会モニター制度の検討	・「議会モニター制度」については、モニター制度を活用する必要が生じた時に導入します。	随時検討
	積極的な情報開示方策の確立	・議会広報の発行(平成9年)は、読まれる広報誌への努力をします。	実施中
		・ホームページを活用し各種議会情報を公開していますが、会議録(本会議)、議長交際費、一般質問各種情報を提供します。	実施中
		・議案に対する議員の賛否状況の公開を進めます。	28年度～
	「議長との対話室」の活発化	・「議長との対話室」を随時開催しています。要望があれば出前も行います。	12年度～ (実施中)
	町民への出前報告会の実施	・町民の関心の高い重要案件に対する報告会を行います。また、要望があれば積極的に出前報告会(委員会)を行います。	24年度～ (実施中)
	ナイター議会の開催と傍聴者へのアンケートの実施	・ナイター議会を開催し(平成12年から)多くの傍聴者に傍聴いただいております。引き続き開催をします。	12年度～ (実施中)
災害時における情報の把握体制の整備	・災害情報の収集および把握体制について推進します。	27年度～	

区分	検討項目	取り組み内容	取り組み年度
② 町民に開かれた議会	町民議会（仮称）の開催について	・模擬議会、女性議会などを開催し、議会について理解してもらうため、積極的に各団体へ働きかけます。その他、議場の開放を進めます。	25年度 26年度 (実施)
	町民懇談会の開催	・議会報告会を兼ねて、町民から議会に関して意見などを直接聞く、町民懇談会を毎年開催します。	22年度～ (実施中)
	各種団体とのミニ懇談会の開催	・小グループ、各種団体と膝をまじえたミニ懇談会を積極的に実施します。	26年度～ (実施中)
	議員の主な活動の公開	議会報告会において、議員の活動状況を公開します。	27年度～ (実施中)
③ 議員活動の向上と倫理	議員力の向上	・議員個々の政策形成及び立案能力の向上を図ります。	22年度～
		・常任委員会行政視察後の議員協議会での報告。	27年度～ (実施中)
		・議員研修会の開催。	31年度～
	重要事業等の検証	・重要な政策、事業の検証を必要に応じて行います。	30年度～
	議員の政治倫理	・倫理性を常に自覚し行動します。	30年度～

本別町議会
町民懇談会報告書

平成31年4月発行

発行 本別町議会
編集 議会運営委員会